

## 予算決算委員会民生教育分科会会議録

### 招 集

令和3年12月14日（火）議場

### 出席委員（8名）

（分科会長）矢田貝 香 織                      （副分科会長）伊 藤 ひろえ  
石 橋 佳 枝                      門 脇 一 男                      土 光                      均                      戸 田 隆 次  
前 原                      茂                      森 谷                      司

### 欠席委員（0名）

### 説明のため出席した者

伊澤副市長

浦林教育長

【市民生活部】永瀬部長

〔市民課〕東森課長

〔生活年金課〕的早課長

〔保険課〕森課長 田村課長補佐兼保険総務担当課長補佐

後藤課長補佐兼保険業務担当課長補佐

〔市民税課〕長谷川課長

〔固定資産税課〕鈴木課長

〔収税課〕影岡次長兼課長

〔環境政策課〕藤岡次長兼課長 大峯環境保全担当課長補佐

〔クリーン推進課〕清水課長 白鳥生活環境担当課長補佐

【福祉保健部】大橋部長兼福祉政策課長

〔福祉課〕橋尾課長 長尾課長補佐兼保護第二担当課長補佐

〔障がい者支援課〕塚田次長兼課長

〔長寿社会課〕足立課長 萩原課長補佐兼介護保険担当課長補佐

〔健康対策課〕中本課長 仲田課長補佐兼健康総務担当課長補佐

渡部課長補佐兼新型コロナウイルスワクチン接種推進室長

【こども総本部】景山部長

〔こども政策課〕東森課長補佐（教育委員会事務局こども政策課長補佐兼学校政策担当課長補佐）

〔こども相談課〕瀬尻課長

〔こども施設課〕斎木課長

〔こども支援課〕金川課長 大谷保育支援担当課長補佐

【教育委員会事務局】松田局長兼こども政策課長

〔学校教育課〕西村課長

〔生涯学習課〕木下課長

〔学校給食課〕伊藤課長

### 出席した事務局職員

松下局長 土井次長 安東議事調査担当係長

## 傍聴者

安達議員 又野議員

報道関係者 2人 一般 2人

## 審査事件

議案第 1 1 6 号 令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）のうち当分科  
会所管部分

議案第 1 1 7 号 令和 3 年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第 1 回）

議案第 1 1 8 号 令和 3 年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第 3 回）

議案第 1 1 9 号 令和 3 年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第 1 回）

~~~~~

## 午後 1 時 1 4 分 開会

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を開会いたします。

本日は、12月9日の本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案4件について審査いたします。

初めに、議案第 1 1 6 号、令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）のうち、こども総本部、教育委員会所管部分について一緒に議題としたいと思います。

当局の説明を求めます。

東森こども政策課長補佐。

○東森こども政策課長補佐兼学校政策担当課長補佐 議案第 1 1 6 号、令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）につきまして、こども総本部所管部分を御説明いたします。歳出予算の事業の概要を御覧ください。

まず、2ページをお開きください。上の段でございます、返還金（子育て支援課）についてですが、8,185万3,000円を計上しております。これは各種負担金及び交付金の精算による国・県への返還金でございます。事業終了後の翌年度に実績報告、精算を行うために、当初予算の要求時には返還金の額が確定せず、このたび補正対応をお願いするものでございます。内訳といたしまして主なものを上げますと、令和 2 年度子どものための教育・保育給付交付金 3,172万3,256円、令和 2 年度子ども・子育て支援交付金繰越分 1,415万6,000円、令和 2 年度鳥取県子どものための教育・保育給付費県負担金、補助金 1,252万7,944円などがございます。

次に、8ページ、上の段でございます。児童福祉総務費人件費についてですが、1,162万7,000円を計上しております。これは実績見込みにより人件費を補正するものですが、人件費につきましては、ほかにもこの同じページの下段、子ども・子育て支援費人件費の 3,949万6,000円の減額、そして飛んで、9ページ、下の段、児童福祉施設費人件費の 1,348万9,000円が同様の理由で補正をお願いするものでございます。

次に、9ページ、上の段でございます。児童手当事業についてですが、214万5,000円を計上しております。これは、令和 3 年度児童手当法改正に伴いまして、児童手当システムの改修を行うものですが、法改正によるものでありますことから、全額国庫支出金を財源としております。

引き続きまして、議案第 1 1 6 号、令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）

のうち、教育委員会所管部分を御説明いたします。

まず、20ページをお開きください。下の段でございます。事務局人件費についてですが、1,741万1,000円を計上しております。これは同じく実績見込みにより人件費を補正するものでございますが、人件費につきましては、ほかにも、21ページ上の段、中学校管理人件費の6万7,000円、同じページ、下の段、社会教育総務費人件費の1,409万8,000円、23ページ、下の段、給食施設費人件費の836万8,000円が同様の理由で補正をお願いするものでございます。

次に、22ページ、上の段でございます。成人式についてでございますが、397万4,000円を計上しております。これは令和4年1月3日に開催する成人式につきまして、参加条件としておりますPCR検査の受検費用に対する補助金と式典の様態をインターネットライブ配信するための委託料を合わせて計上しております。

次に、同じページの下でございますが、図書資料費についてです。100万円を計上しております。これは市立図書館に対して、蔵書の充実を目的とした寄附が寄せられましたことから、寄附者の意向に沿った図書を購入しようとするものでございます。

説明は以上でございます。

**○矢田貝分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

石橋委員。

**○石橋委員** 22ページの上の段の成人式についてですけど、今度成人になられる人の御家族の関係の方から、何か1万2,000円くらいかかるPCR検査を受けるっていうような話を聞きまして、成人に対する通知をされるときに、助成額の3,000円に対して、通信によって検査が受けられるという、そういうシステムがあるっていうことがちゃんと通知をしてあるのかどうかっていうことをちょっと心配しておられる、ちょっと離れてるお子さんですから通知は見てないそうですけど。その辺について、丁寧に案内が出てるのかどうかっていうことをお伺いしておきたいと思います。

**○矢田貝分科会長** 木下生涯学習課長。

**○木下生涯学習課長** PCR検査の種類につきましては、医療機関であったり、それから郵送による検査キットであったり、いろんな方法がございまして、今回議案で上程させていただいておりますのは、この郵送のキットによる費用ということでおおむね3,000円という額を想定して補助金の金額とさせていただいております。この検査キットにつきましては、今、ホームページ上で、皆さんに見える形では特に御案内はしていないんですけども、これから申込みを受けて、それに対する返信という形で御案内をするときに、そういった安いものがあるということは周知してまいりたいと考えております。

**○矢田貝分科会長** 石橋委員。

**○石橋委員** では、申込みがあったときにそれは知らせていくということなんですか。よく分かるようにお知らせ願いたいと思うんですが。

もう一つちょっと伺ったところでは、今、コロナがちょっと収まっているというか、オミクロン株が出てはいますけど、ここら辺の状況はまあまあ落ち着いているので、PCR検査を条件にするのをやめようかという話もあるというふうになんて聞きました。それについてですけど、でも、今はちょっと平穏ですけど、完全に収まるかどうかということ

では大変心配がありますんで、県内だけの集まりでしたらまだしもと思うんですが、全国どこから帰ってくるか分からない、いろんなところから帰ってくる人たちを相手にする成人式で、PCR検査なしというのは、ちょっとそれはあんまり考えられないのではないかと。徹底して、そこで拡大したりしないようにっていうことで、十分に用心するっていうことで、PCR検査やめるなんていう方向は考えないでほしいと思いますが。

○矢田貝分科会長 現状についてお伺いでよろしいでしょうか。

○石橋委員 そうですね、はい。

○矢田貝分科会長 木下生涯学習課長。

○木下生涯学習課長 今、コロナの感染状況は全国的に落ち着いている状況というふうに考えております。ただ、変異株の件も一方でございます。そういったことで、これからまだ成人式まで間がございますので、状況を見極めながら、どういった形がいいのかっていうのは総合的に判断をしまいたいというふうに考えております。

○矢田貝分科会長 石橋委員。

○石橋委員 もう一つ返事があるのかなと思って、ごめんなさい。

そういう状況ではありますけど、本当に終息したと言えるところまでは徹底して、私たちはPCR検査はやっぱり拡大を防ぐために必要だということをずっと言ってきましたけれど、こういうときこそ、やっぱり徹底して、拡大を防ぐっていう意味合いでですね、きちんとやってほしいと思います。これから先の様子を見て検討するのではなく、ここはちょっとやっぱり、しっかりその気持ちでやってほしいというふうに重ねて言っておきます。

○矢田貝分科会長 そのほかございませんでしょうか。

戸田委員。

○戸田委員 先ほど各費目について御説明いただいたんですが、人事異動等による人件費の実績見込みによる予算を補正するんだという説明なんですが、この内容の裏づけについて、要は、時間外勤務手当が相当含まれておるということで理解してよろしいですか。その内容等を伺っておきたいと思います。

○矢田貝分科会長 伊澤副市長。

○伊澤副市長 人件費は恐らく、恐らくという言い方で恐縮ですが、総務部のほうで取りまとめてますので、私が代表してお答えしたいと思います。私も事務の詳細を承知しているわけじゃありませんが、実績というのは支給実績を見ておりますので、時間外勤務手当等で不足分が生じるような状況があれば、それは補正に入れてると思います。ただ、実際にその時間外が非常に多く、市役所全体としてですね、多くなって、時間外勤務手当を全体の枠として積み増ししなければならないというような状況になってるという報告は聞いておりませんので、恐らく、この中に時間外勤務手当が全く入ってないとは言いませんけども、大きな額として入っているという状況ではないというふうに承知しております。以上です。

○矢田貝分科会長 戸田委員。

○戸田委員 副市長さんはそういう説明だったんですけど、この内容を見ると、そういう、ある程度時間外勤務手当が含まれておるのかなと私は推察しているところです。といたしますのが、今の人事異動によって、等級間がそれだけ大きな差があるわけではないですわ、6等級から6等級、5等級から6等級に変わるということになれば、大きないわゆる支給

の内容っていうのは変わってこない。ただ、これだけ出てくるようになれば、ある程度時間外があるのかなというふうに想定するんですけど、私は時間外を否定するわけではございません。ただ、時間外をやるその内容について、それだけの業務量が本当にあったのか。もう一つは、それだけの費用対効果が望めたのかどうなのか。そういうところを、今の、総務部じゃないですけども、そういうふうな部の中で検証は十分にされておられるのかどうなのか。そのことだけを私、伺っておきたいと思います。

**○矢田貝分科会長** 伊澤副市長。

**○伊澤副市長** 時間外の検証の御質問でありました。これは十分かどうかというのは、実は、これは、必ずしも完全に十分にその検証ができているところまでは多分できていないというふうに思います。ただ、そういったこともありますんで、これは総務部長のほうからも御説明したと思いますが、勤務時間の管理システムというのを入れてですね、いわゆる電子タイムカードのことですけど、議員も既に御覧いただいていると思いますが、庁舎の入り口のところにＩＣカードリーダーを入れて、９月からそれを本格運用しております。そうすると、電磁的に入退庁の時間が記録されます。あわせて、時間外勤務の命令とか記録も従来は全部紙で、そして、時間外勤務計算の計算なんかも手計算でやるっていうか、人が計算してたんですけど、これを全部システム化しております。何が申し上げたいかという、事務の効率化ということと併せて、そのデータ分析がかなり簡単にできるような環境を、やっとなんかという言い方ですけども、整えたところでありますので、当然のことながら、時間外勤務、これは当然必要なものはしっかり職員にやっていただかなければならないわけですけども、縮減、無駄なものはないとは思いますが、でも、縮減できるところはしっかり縮減していくということを、そういった環境を使いながら徹底してまいりたいと思います。以上です。

**○矢田貝分科会長** 戸田委員。

**○戸田委員** 最後にしますけれど、各職員方もそれだけの多岐的にわたった業務が求められているというのは私は十分理解しておるんです。ただ、今副市長さんがおっしゃったように、その辺のデータ管理もやっぱり求められておられるのではないかなと私は思うんです。

もう一方、最終補正でこれだけ時間外等、今の調整が出てくるのであれば、時間外ばかりとは言えませんが、やはり当初予算編成の中でも、その時間外勤務手当の対応についてはどうだったのかなと、甘かったのかどうなのか私はそこは分かりませんが、その辺のところも、予算編成に当たっては、十分に留意された予算編成が私は求められているのではないかなというふうに思いますので、その辺のところを要望しておきたいというふうに思います。

**○矢田貝分科会長** ほかにございませんでしょうか。

土光委員。

**○土光委員** 図書費の購入で、寄附で、寄附者の意向に沿った図書購入をするという説明だったと思います。寄附者はどういう意向を示していたんですか、どういう意向なのか、その内容をお知らせください。

**○矢田貝分科会長** 木下生涯学習課長。

**○木下生涯学習課長** 寄附者は、図書館の充実に使用してほしいというのがまずは意向で

ございました。その意向に沿いまして、ふだんなかなか購入が難しい図鑑ですとか、全集ですとか、そういった高額本ですとか、それから寄附者の出身といたしますか、理系に明るい方でございますので、そういった理系の関係の本ですとか、そういったものを中心に購入をする予定にしております。

**○矢田貝分科会長** 土光委員。

**○土光委員** つまり、寄附者の意向というのは図書館の充実ということで、割と一般論的なというふうにとったんですが、それを受けて、担当としては高額本とか理系関係の本とこのを購入しようとしているということですね。

(「はい。」と声あり)

**○土光委員** いいです。

**○矢田貝分科会長** ほかにございませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○矢田貝分科会長** 予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

**午後 1 時 3 1 分 休憩**

**午後 1 時 4 8 分 再開**

**○矢田貝分科会長** 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

初めに、議案第 1 1 6 号、令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）のうち福祉保健部所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

塚田福祉保健部次長。

**○塚田福祉保健部次長兼障がい者支援課長** 議案第 1 1 6 号、令和 3 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 0 回）のうち福祉保健部が所管する部分につきまして、歳出予算の概要等を御説明いたします。

まず、予算説明資料、歳出予算の事業の概要をお出しいただき、5 ページ目をお開きください。5 ページの下の段の社会福祉総務費人件費についてですが、6 0 4 万 3, 0 0 0 円を増額しております。これは、人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算を補正し対応するものでございます。なお、人件費につきましては、ほかにも同様の理由で補正をお願いするものがございます。具体的には、ページが飛びまして、1 0 ページの上の段の生活保護総務費人件費について、7 3 万 7, 0 0 0 円を増額しております。同じく 1 0 ページの下の段の保健衛生総務費人件費について、6, 9 7 0 万 9, 0 0 0 円を増額しております。これらは、いずれも人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算の補正をお願いするものでございます。

ページが前後して申し訳ございませんが、6 ページ目にお戻りください。6 ページの上の段の生活困窮者自立支援事業についてですが、1, 2 1 6 万 6, 0 0 0 円を増額しております。これは、新型コロナウイルス感染症の日常生活への影響の長期化により、住居確保給付金対象者が増加しているため、給付額の実績増に対応する経費を増額するものでございます。

次に、7 ページの上の段の介護保険事業特別会計繰出金についてですが、3 2 2 万円を増額しております。これは介護保険事業特別会計の所要額に対する一般会計からの繰り出しでございますが、介護保険事業特別会計における介護保険システムの改修に要する費用

及び人件費の実績見込み増により、繰出金を増額するものでございます。

次に、11ページの上の段のがん検診事業についてですが、266万7,000円を増額しております。これは、国が定める健診指針の改正に伴い、令和3年度中に健診・検診結果等の情報を標準的様式に変更する等、システム改修を行う必要が生じたため、予算を補正し対応するものでございます。

11ページの下段の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業についてですが、2億6,103万3,000円増額しております。これは、追加接種を実施するための接種体制を確保するため、予算を補正し対応するものでございます。

令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第10回）の説明につきましては以上でございます。

**○矢田貝分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

前原委員。

**○前原委員** 10ページの保健衛生総務費人件費に関して、ちょっと突出して多いような気がするんですけども、この原因は何ですか。

**○矢田貝分科会長** 中本健康対策課長。

**○中本健康対策課長** 新型コロナウイルスワクチン接種に係る人件費が主な増額の要因という形になります。

**○矢田貝分科会長** ほかにございませんか。

門脇委員。

**○門脇委員** 11ページの新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業ですけど、なかなかこれ、8か月経過した、6か月経過したとか、国のほうが揺らいでいるような状況だと思っておりますが、今の現在の状況の中で、米子市としてはこの方針でいくのか、それともまだ変更する可能性があるのか、その辺を教えてください。

**○矢田貝分科会長** 中本健康対策課長。

**○中本健康対策課長** 現時点におきましては、上程しましたこの予算もですが、8か月というところで見込んでおりますが、今後、来週中にはなるかと思っておりますけども、国の方針が出まして、6か月も何かしら対応ということになりましたら、法定受託事務でございますので、そちらに対応できるように取り組みたいというふうに思っております。

**○矢田貝分科会長** 門脇委員。

**○門脇委員** ありがとうございます。では、大変でしょうけど、そういう体制は、順次そういう具合にやっていくんだというふうな体制は取られてるわけですね。

**○矢田貝分科会長** 中本健康対策課長。

**○中本健康対策課長** 委員おっしゃるとおり、そういう体制を構築したいと思っております。

**○矢田貝分科会長** ほかにございませんか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** じゃあ、6ページの生活困窮者自立支援事業の住居確保給付金なんですけれども、これは何件分と考えたらいいんでしょうか。

**○矢田貝分科会長** 橋尾福祉課長。

○橋尾福祉課長 すみません、件数としましては、補正後の件数としまして、支給件数ですけれども、1,029件分の金額という形での増額をさせてもらっております。以上です。

○矢田貝分科会長 伊藤委員。

○伊藤委員 これは、1,029人がずっと継続しているから補正なんですか。それとも、新たに住居確保給付金の方の分なんですか。

○矢田貝分科会長 橋尾福祉課長。

○橋尾福祉課長 この住居確保給付金につきましては、1回の支給で3か月で、延長のほうで2回認められて9か月ということで、先ほどの件数につきましては延べ件数ということになります。今回増額になっておりますのが、コロナの影響が継続しているということで、本来は再支給というのは解雇の場合のみしか認められなかったんですけども、解雇以外の離職であったり、休業等に伴う収入減少についても再支給が認められるということになりまして、それがこの影響に合わせまして申請の期間も段階的に延びてきておりまして、最初は6月まで、それから8月まで、11月まで、今現在は来年の3月まで認められるようになりましたので、その再支給に伴う支給件数の増が主な理由でございます。

○矢田貝分科会長 ほかにいかがでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○矢田貝分科会長 次に、議案第118号、令和3年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

塚田福祉保健部次長。

○塚田福祉保健部次長兼障がい者支援課長 議案第118号、令和3年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）につきまして、歳出予算の概要等を御説明いたします。

令和3年度米子市補正予算書の54ページを御覧ください。説明欄の一番上の介護保険事業人件費についてですが、253万8,000円を増額しております。これは、人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算の補正をお願いするものでございます。その下の段の介護保険事業管理費についてですが、68万2,000円を増額しております。これは、社会保障・税番号制度における情報連携に関するデータ標準レイアウトの改正が前倒しで実施されることになったため、介護保険システムを改修する費用について予算の補正をお願いするものでございます。

令和3年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）の説明につきましては、以上でございます。

○矢田貝分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

〔「なし」と声あり〕

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午後1時59分 休憩

午後2時19分 再開

○矢田貝分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

初めに、議案第116号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第10回）のうち

市民生活部所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

東森市民課長。

**○東森市民課長** 議案第116号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第10回）の市民生活部所管部分について御説明いたします。

お手持ちの令和3年度12月補正予算（一般会計・通常分）、歳出予算の事業の概要（予算説明資料）のうち、2ページから12ページまでの市民生活部所管部分については、全て人事異動等に伴います人件費の実績見込みによる補正でございます。

2ページ下段の税務総務費人件費、3ページ上段、戸籍住民基本台帳費人件費、5ページ上段、国民健康保険事業特別会計繰出金（人件費等）、6ページ下段、国民年金費人件費、7ページ下段、後期高齢者医療特別会計繰出金（事務費）、12ページ上段、清掃総務費人件費でございます。

説明は以上でございます。

**○矢田貝分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

〔「なし」と声あり〕

**○矢田貝分科会長** 次に、議案第117号、令和3年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）について及び議案第119号、令和3年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）については、関連していますので、一括して議題といたします。

当局の説明を求めます。

森保険課長。

**○森保険課長** 議案第117号、令和3年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）及び議案第119号、令和3年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）について、併せて保険課から御説明をいたします。

お手元の令和3年度12月補正予算（国民健康保険事業特別会計）、歳出予算の事業の概要の1ページをお開きください。上段、国民健康保険事業人件費、931万1,000円の減額でございます。これは、職員の人事異動に伴う人件費の実績見込みにより補正するものでございます。次に、下段、国民健康保険事業管理費でございます。これは、先ほど条例改正で説明いたしました未就学児がいる世帯に対して賦課する被保険者均等割額の軽減措置に伴うシステム改修を行うためのものでございます。

続きまして、令和3年度12月補正予算（後期高齢者医療特別会計）、歳出予算の事業の概要の1ページをお開きください。上段、後期高齢者医療人件費、25万円の減額でございます。これも職員の人事異動に伴います人件費の実績見込みにより補正するものでございます。

説明は以上です。

**○矢田貝分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

〔「なし」と声あり〕

**○矢田貝分科会長** 予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

**午後 2 時 2 4 分 休憩**

**午後 3 時 1 5 分 再開**

**○矢田貝分科会長** 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

予算に係る分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。

御意見がございましたら御発言をお願いいたします。

〔「なし」と声あり〕

**○矢田貝分科会長** それでは、特になかった旨、報告させていただきます。

以上で予算決算委員会民生教育分科会を閉会いたします。

**午後 3 時 1 5 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 2 9 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 矢田貝 香 織